

教育長定例記者会見

日時：令和2年6月17日（水）11：00～

場所：危機管理センター

1F プレスセンター

<広報事項>

○令和2年6月－7月の広報事項<教育委員会>・・・・・・・・・・ 1

<話題提供>

○「おうちで読書」ブース出展のためのボランティア研修会について
・・・・・・・・・・ 2

○滋賀県家庭教育支援推進協議会の設置
および第1回協議会の開催について・・・・・・・・・・ 4

(リーフレット配布)

令和2年6月～7月の広報事項＜教育委員会＞

日時(期間)	タイトル	内容・会場 参加料(有料・無料の別)・事前申込の有無等	所属(課名、室名、機関名、学校名)	問い合わせ先 (担当者名、電話・内線番号)
① 学校行事等				
6月20日(土) 14時～15時	横山幸雄 (よこやま ゆきお) 氏 ピアノ演奏会 in愛知高校の開催 について	<ul style="list-style-type: none"> 世界的に活躍されているピアニスト横山幸雄氏による演奏会を開催します。 昨年8月に故 野田暁春氏愛用のフルコンサートピアノをご遺族からご寄贈いただきました。そのピアノを今回、横山氏に演奏していただきます。 会場:愛知高等学校音楽室 参加者:音楽コース生徒、学校関係者等 ※一般公開はしておりません。 ※本事業は本校OBの方からご支援をいただき、実施します。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、延期または中止となる場合があります。 	愛知高等学校	教頭 岸村米和 0749-42-2150
7月17日(金) ～8月30日 (日)	資料展示「びわ湖 の日」展ー環境と 観光ー	<ul style="list-style-type: none"> 県立図書館のコレクション「水資料」を中心に琵琶湖と環境保全、ピワイチなどびわ湖に親しんでいた資料を紹介します。 会場:滋賀県立図書館 参考資料室 参加料:無料 事前申込:不要 	滋賀県立図書館	調査協力課 兼田 雄太 077-548-9691
随時 (申込団体の希望する日時)	プラネタリウム学習	<ul style="list-style-type: none"> 滋賀県総合教育センターでは、各季節の星の見え方や星座物語をプラネタリウムで解説し、小学校や園(所)における天体についての学習を支援します。 会場:滋賀県総合教育センター 本館 参加料:無料 対象:小学生・幼児 	滋賀県 総合教育センター 科学教育係	滋賀県 総合教育センター 科学教育係 077-588-2511
随時更新	サテライト学習配信 中	通常はフローティングスクールの航海中にうみのご船内で行うびわ湖学習の内容を自宅にいながらも学ぶことができる「サテライト学習」の動画をびわ湖フローティングスクールのホームページにて配信しています。	びわ湖フローティングスクール	中瀬 真一 077-524-8225
② 研修・会議等				
7月2日(木) 9時30分 ～12時20分	「おうちで読書」ブース 出展に係るボランティア 研修会	<ul style="list-style-type: none"> 県内各地域の読み聞かせボランティアの方や公共図書館および行政関係者等が一堂に会し、「おうちで読書」ブース出展を通じた、家庭における読書習慣の定着と読み聞かせによる親子のふれあいの重要性について、絵本専門士の鳥山 由紀さんによる講演等を通して広く啓発に努めます。 会場:県庁東館7階大会議室 参加料:無料 事前申込:必要(定員50名 ※定員になり次第、締め切り) 	生涯学習課	小杉 直樹 内線:4654 077-528-4654
7月 10日(金) 13時30分～ 16時30分	「学校を核とした地域 力強化プラン」研修会 (地域学校協働活動推進事業 研修会)	<ul style="list-style-type: none"> 地域学校協働活動のさらなる展開やコミュニティ・スクールとの一体的な推進に向けて、滋賀県「学校を核とした地域力強化プラン」推進協議会委員である、天理大学 佐々木 保孝 教授による講演等を通して、今後の地域と学校の在り方について学びを深めます。 会場 県庁東館7階大会議室 参加料 無料 事前申込 必要(定員100名 ※定員になり次第締め切り) 	生涯学習課	堀田秀樹 内線4654 077-528-4654

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、掲載している催し物が中止・延期になる可能性があります。事前にお問い合わせください。

記者発表資料

提供年月日：令和2年6月17日

部 局 名：教育委員会事務局

所 属 名：生涯学習課

担当者名：小杉 直樹

「おうちで読書」ブース出展のためのボランティア研修会について

- 趣旨：県内各地域の読み聞かせボランティアの方や公共図書館および行政関係者等が本事業に関する理解を深め、県域にわたる事業推進・協力体制を構築する機会とするとともに、読み解く力の基礎を育むことにつながる家庭における読書習慣の定着と読み聞かせ等による親子のふれあいをとおした家庭教育の重要性の啓発を図る。
- 日時：令和2年7月2日（木）9:30-12:20
- 場所：県庁東館7階大会議室
- 対象：「おうちで読書」推進チーム関係者、県内読み聞かせボランティア関係者、公共図書館、市町行政関係者等
- 定員：50名（定員になり次第、締め切り）※新型コロナウイルス感染防止対策のため
- 申し込み：開催チラシ裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、滋賀県教育委員会事務局生涯学習課あてにFAXまたはE-mailでお申し込みください。
- 内容：
 - ◆開会、挨拶、日程説明（9:30～9:35）
 - ◆「おうちで読書」推進事業の取組報告（9:35～9:50）
 - ・事業概要、読み聞かせブース出展の様子について（課員）
 - ◆ブース出展に関するグループ別情報交換（9:50～10:30）
 - ・5グループ（各ブロックごと）に参加者が分かれ、アウトリーチ型の啓発についての情報交換を行う。（推進委員によるコーディネート）
 - ◆ブロック別情報提供（10:30～10:40）
 - ・ブロック別情報交換の内容等を報告（推進委員による報告）
 - ◆講演（10:50～12:10）
 - ・演題：「おうち絵本は楽しい！をどう伝える？」
 - ・講師：鳥山 ^{とりやま} 由紀 ^{ゆき} さん 絵本専門士、絵本セラピスト®、子育て支援員
 - ◆質疑応答（12:10～12:20）
 - ◆閉会（12:20）
- その他：換気や座席間隔をあけるなど感染防止対策を講じます。
御来場の際は、マスクの着用にご協力ください。

「おうちで読書」ブース出展のためのボランティア研修会①

新たな形で読み聞かせの楽しさ、大切さを伝える活動、一緒に始めませんか。

関心のある方、だれでもご参加可能です。市町や図書館関係の方も、ぜひ連携を！

日時

令和2年7月2日（木）
9：30～12：20
[受付9：00～]

会場

滋賀県庁東館7階
大会議室

対象

「おうちで読書」推進チーム関係者
県内読み聞かせボランティア関係者
公共図書館、市町行政関係者
本事業に関心のある方等

定員

50名

※新型コロナウイルス感染症対策のため、定員になり次第、締め切ります。

内容

▼今年度の「おうちで読書」推進事業の説明

▼ブース出展に関するグループ別情報交換・情報共有

グループに分かれ、アウトリーチ型での啓発についての情報交換。

▼講演

演題「おうち絵本は楽しい！をどう伝える？」

講師 鳥山 由紀 氏 絵本専門士
絵本セラピスト協会認定絵本セラピスト®
子育て支援員

コトバが育つ  ココロが育つ

おうちで読書

「おうちで読書」とは、家庭で読書の習慣を身につけ、発達段階に応じた読書活動をととして親子の思いを伝え合い、コミュニケーションを図る取組の合い言葉です。

県教育委員会は、企業のイベントや研修、子育てサークルの場、県内大型量販店、市町のイベントや乳幼児健診等の会場の一角に「おうちで読書」ブースを出展し、読書ボランティアの方々や図書館の協力を得て、絵本との出会いや親子で読み聞かせを楽しむ機会を一組でも多くの親子に提供します。



- 換気や座席間隔をあけるなど感染防止対策を講じます。
- 御来場の際は、マスクの着用にご協力ください。



主催：滋賀県教育委員会

お問い合わせ [担当] 滋賀県教育委員会事務局生涯学習課 小杉
お申し込み TEL：077-528-4654 FAX：077-528-4962 E-mail：ma06@pref.shiga.lg.jp



におねっと

検索

滋賀県家庭教育支援推進協議会の設置および第1回協議会の開催について

1 協議会の設置趣旨

県内における家庭教育支援の推進方策や「訪問型家庭教育支援」の効果的な手法等についての検討を行うため、滋賀県家庭教育支援協議会を開催する。

2 日時

令和2年7月8日(水) 14:00～16:30

3 場所

県庁新館4階 教育委員会室

4 参加者

滋賀県家庭教育支援推進協議会委員（6名）

5 内容

- (1) 協議会の趣旨説明
- (2) 座長、副座長の選出
- (3) 家庭教育支援事業についての説明
- (4) 「訪問型家庭教育支援」の手引き作成について
- (5) 研修会・交流会の内容について

6 今後の予定

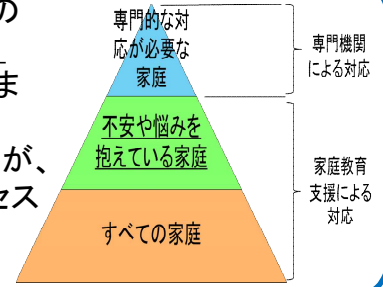
- ・9月中旬 「訪問型家庭教育支援」研修会
- ・10月中旬 第2回 滋賀県家庭教育支援推進協議会
- ・1月中旬 「訪問型家庭教育支援」交流会
- ・1月下旬 第3回 滋賀県家庭教育支援推進協議会

「訪問型家庭教育支援」モデル構築・普及事業

[生涯学習課]

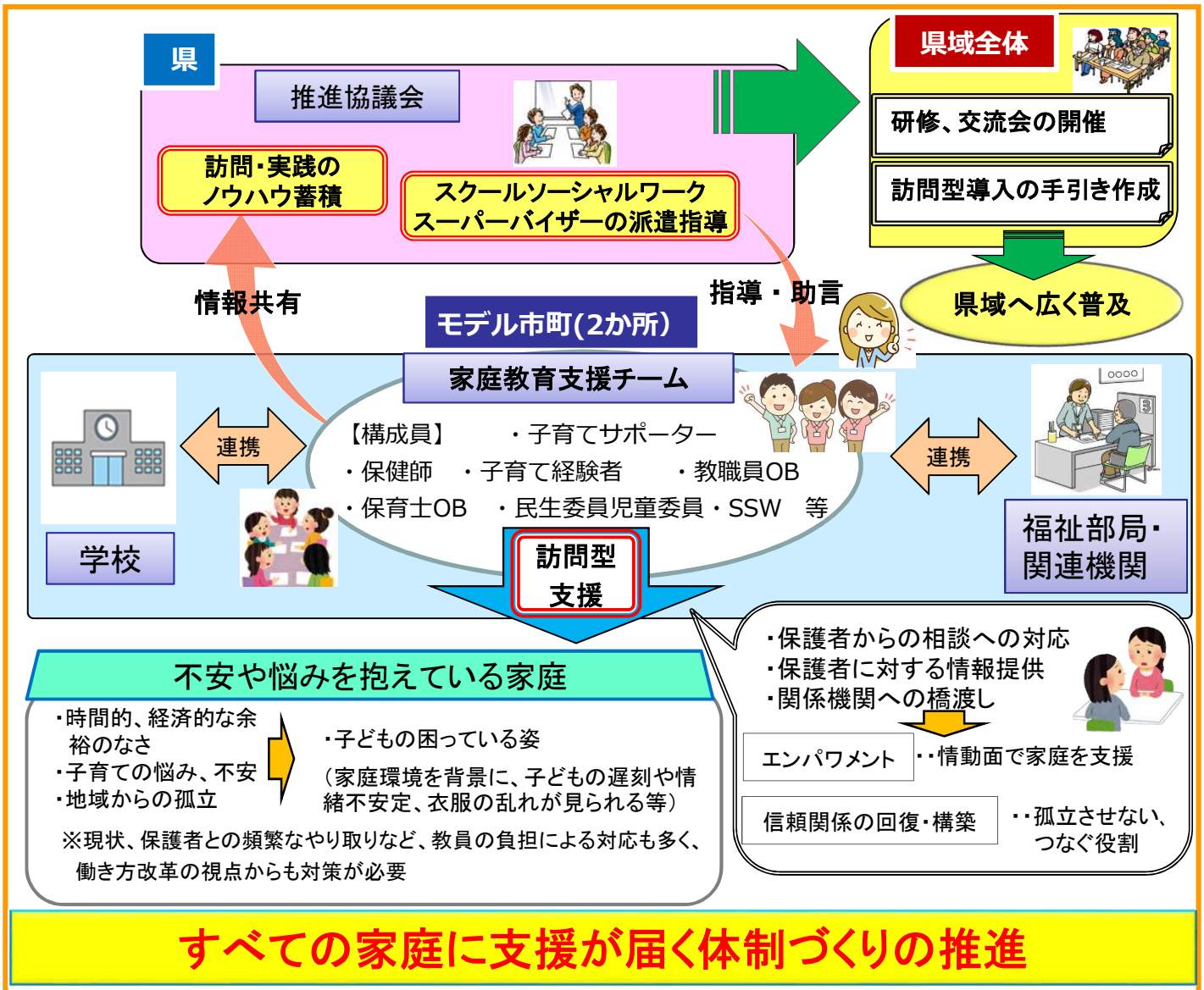
現状・課題

- ・基本的な生活習慣や家庭学習・読書習慣の定着、自尊心や自立心の育成、「学ぶ力」の向上など、家庭教育に期待される役割は大きい。
 - ・家庭を取り巻く環境が変化中、子育ての悩みや不安を抱えたまま孤立してしまうなど、家庭教育を行うことが困難な社会状況。
 - ・R1現在、6市17チームの「家庭教育支援チーム」が組織化されているが、様々な課題を抱えつつ、地域から孤立し、自ら相談の場などにアクセスすることが困難な家庭も多い。
- ⇒支援が届きにくい家庭(グレーゾーン)への支援、対応が課題。



方針

- 地域住民等で構成される家庭教育支援チームが不安や悩みを抱える家庭に訪問し、相談対応や情報提供、専門機関への橋渡しなどを行う「訪問型家庭教育支援」の普及を目指す。
- 教育と福祉の連携等に専門的な知見を有する県SSWSVをモデル市町に派遣して、福祉関係機関等との連携体制の構築や、地域人材の発掘・育成等の具体的なノウハウや実践を蓄積。
- 手引きの作成や研修等を通じて広く県域への普及を図る。



滋賀県家庭教育支援推進協議会委員 名簿

○任期：令和2年7月8日～令和3年3月31日

分 野	氏 名	所 属	備 考
学識関係者	あらさき くにひろ 新崎 国広	大阪教育大学 教育学部教育協働学科 教授	
家庭教育 支援活動 等関係者	うえだ さとみ 上田 さとみ	湯浅町教育委員会スクールソーシャルワーカー	
	かみむら あやこ 上村 文子	滋賀県スクールソーシャルワークスーパーバイザー	
	そばた やすこ 傍田 安子	湖南市家庭教育支援員	モデル市
行政関係者	はせがわ たかやす 長谷川 慶泰	泉大津市教育委員会指導課 訪問型家庭教育支援担当	
	いぞざき ひさかず 磯崎 久和	彦根市教育委員会事務局生涯学習課主幹	モデル市